

地域で取り組みませんか？ 流域治水

軽量落水柵

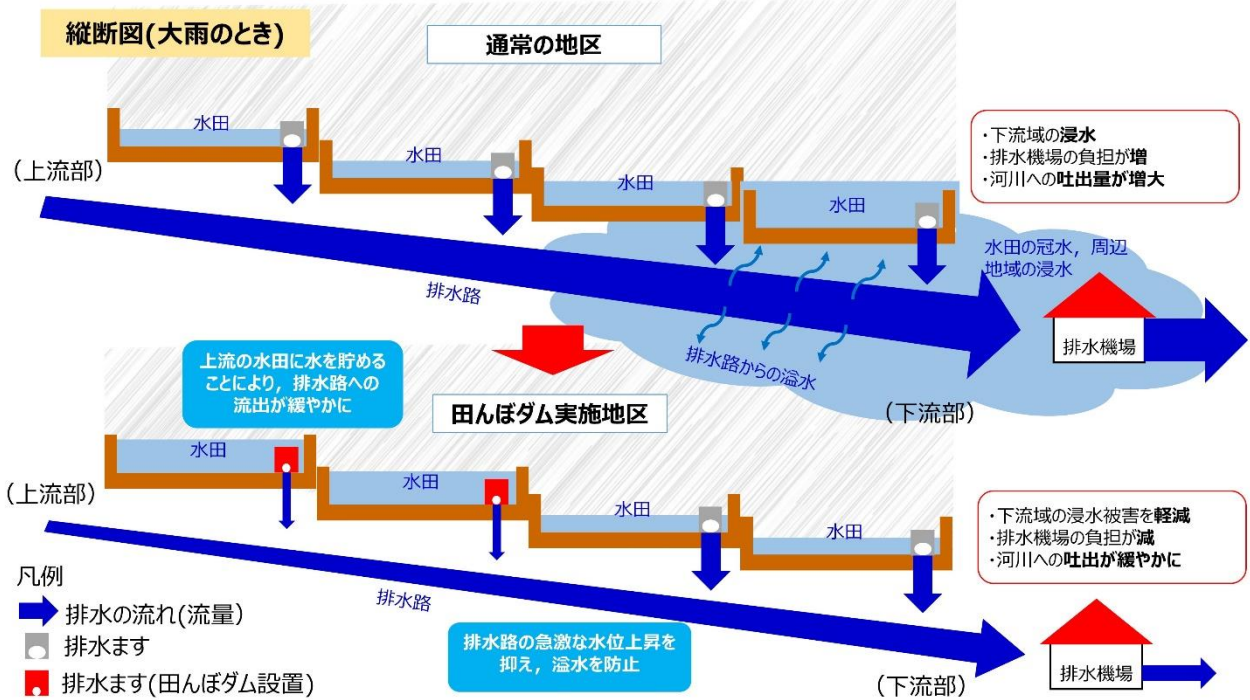
流域治水とは

近年頻発している激甚な水害や気候変動による今後の降雨量の増大と水害の激甚化、頻発化に備え、集水域から氾濫域にわたる流域全体のあらゆる関係者（国・県・市町村・企業・住民等）が協働し、流域全体で水害を軽減させる治水対策です。



田んぼダムのしくみ

田んぼダムは、洪水防止を強化する試みです。水田が持っている貯水機能を最大限に活用するために、排水溝に調整板を設置し、ゆっくり排水することで洪水被害を軽減する仕組みです。



軽量落水柵の特徴



軽くて丈夫なポリエチレン製



水位管理は今まで通り

※農林水産省の多面的機能支払（水田の雨水貯留機能の強化を推進する活動への支援）制度対象。



軽量落水柵 設置例

落水柵は前面堰板と木製堰板の2枚で構成（機能分離型）されます。

前面堰板の組み合わせ



【小】を使用

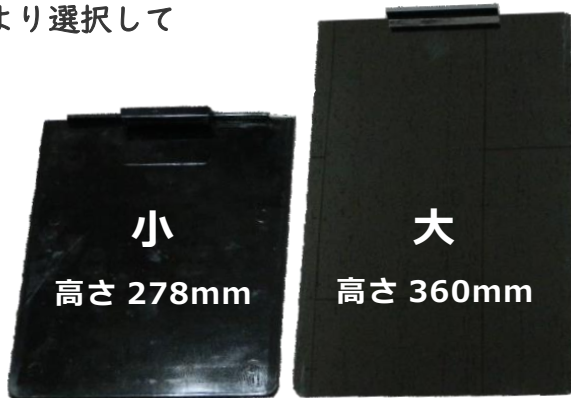
【大】を使用

田んぼへの設置



前面堰板

前面堰板は、ポリカーボネイト製の小（高さ 278mm）とアクリル板製の大（高さ 360mm）の2種類があります。常時排水位により選択して御使用下さい。



木製堰板



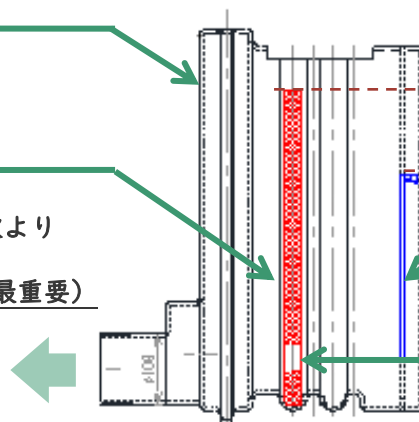
軽量落水柵

側面の波型と凹凸が、土との密着と止水を高めめます。

木製堰板（田んぼダム堰板）

木製なので、高さや常時配水径を変えられます。大雨の際に常時排水穴よりゆっくり流れます。
※普段は取り付けただまにします。（最重要）

排水パイプを経て
排水路・用水路へ



雨水時にはここまで保水する
田んぼダムとして機能します。

前面堰板を上下させて常水位を調整します。

前面堰板

耕作用日常管理の水位調整堰板です。
田んぼダムとしては、操作しません。

常時排水穴
（水理計算により径 40mm）

 東北興商株式会社

 022-288-1617

FAX:022-288-1610

✉:info@tohoku-koushou.com

http://www.tohoku-koushou.com/

〒984-0012 仙台市若林区六丁の目中町 27-27

